工賃向上計画書　参考様式（就継B　通期用）

目標工賃達成指導員
作成者：齋藤潤一
作成日：令和　4　年　4　月　1　日

令和　4　年度　工賃向上計画書（通期）

事業所（施設）名	ロータス授産センター				事業種別	就労継続B		
平均工賃の推移	前々年度（平成　2　年度）実績				前年度（令和　3　年度）実績			
	期	上半期	下半期	通期	期	上半期	下半期	通期
	月額	14,659	16,609	15,631	月額	16,697	15,233	15,980
	時間額	494	552	523	時間額	473	456	465
平均工賃の目標	今年度（令和　4　年度）目標				令和　4　年度以降の目標			
	期	上半期	下半期	通期	期	R　5　年	R　6　年	R　7　年
	月額	15,333	15,667	15,500	月額	15,600	15,700	15,800
	時間額	433	452	442	時間額	450	460	470
前々年度と比較した前年度の工賃支給状況	支払総額		（　）増加傾向	（　）横ばい傾向	（○）減少傾向			
	延べ工賃支払対象者数		（　）増加傾向	（　）横ばい傾向	（○）減少傾向			
	延べ勤務時間数		（　）増加傾向	（○）横ばい傾向	（　）減少傾向			
	平均工賃	月額	（　）増加傾向	（○）横ばい傾向	（　）減少傾向			
		時間額	（　）増加傾向	（　）横ばい傾向	（○）減少傾向			

前年度の作業種目及び収入実績	作業種目	前年度収入額	割合	傾向
	受託加工	16,997 千円	99 %	
	自主製造・販売	160 千円	1 %	
	仕入・販売	0 千円	0 %	
	飲食	0 千円	0 %	
	サービス	0 千円	0 %	
	役務（清掃等）	0 千円	0 %	
	他（　　）	0 千円	0 %	
	合計	17,157 千円	100 %	

前年度に工賃向上に効果を上げた具体的な事項	新型コロナウイルスの影響による世界的な半導体不足によるサプライチェーンの混乱によって、自動車部品の受注に大きな影響があった。新規受注を目指し、営業活動を強化することで、一定の売り上げを確保することができた。
工賃向上のためにクリアーしなければならない課題事項（複数回答可）	（　）販売品に魅力がない　（　）販売品種が少ない （　）販売先が限られている　（　）立地条件が悪い （　）受注単価が安い　（　）多量の注文が受けられない （　）他事業所とのネットワークがない （○）職員の作業負荷増大　（○）利用者の作業負荷増大 （　）職員のコンセンサス　（○）利用者特性 （○）その他（　コロナウイルス関連の経済変化に対する対応。　）
工賃向上のために優先的にクリアーしなければならない課題の具体的な内容と対応策	新型コロナウイルスの影響・半導体不足によるサプライチェーン混乱による受注数の不安定化に対応するため、多品種を小ロットでも受注できる体制の構築を進める。 新型コロナウイルスの発生によって、施設の閉鎖といった措置になった場合に受注作業に対するリスクマネジメント・事業を継続するためのBCPを整備することで経済活動に対するリスクを最小限にしていく工夫を図ること。
今年度計画している改善策（複数回答可）	（○）品質の向上　（　）販路開拓　（　）新商品開発 （　）他事業所とのネットワーク化　（　）内部努力 （　）作業種目の見直し　（○）職員の意識啓発 （　）神奈川県工賃向上支援事業への積極的な参加 （○）その他（　コロナウイルス関連の経済変化に対する対応。　）
今年度計画している改善策の具体的な内容	新型コロナウイルスの感染に伴って、事業を継続することが困難になった場合の対応について、BCP等の作成や顧客との事前協議をしておくことで、影響とリスクを最小限にする戦略を立てる。 新型コロナウイルスによるサプライチェーンの混乱や、産業構造の変化等の社会変化顧客ニーズの変化に対応した、積極的な営業活動を展開していく。